

畜 号 外
令和6年10月17日

一般社団法人岩手県畜産協会会長理事
一般社団法人岩手県獣医師会会長
岩手県農業共済組合組合長理事
岩手県動物薬品器材協会会長
一般社団法人岩手県配合飼料価格安定基金協会理事長
公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会会長理事

} 様

岩手県農林水産部畜産課総括課長

県内の野生いのししにおける豚熱の確認に係る注意喚起の実施について

このことについて、豚熱に感染した野生いのししが、**軽米町**において初めて確認されましたので、お知らせします。

野生いのししを介した養豚農場への豚熱ウイルスの侵入リスクが、依然として高い状況です。引き続き、会員等に対し、飼養衛生管理基準の遵守徹底や、異状確認時の家畜保健衛生所への早期通報について、改めて注意喚起くださるようお願いいたします。

岩手県HP「豚熱に関する情報」について

下記URLを入力もしくは検索サイトで「岩手県 豚熱」で検索して閲覧してください。
感染確認区域等が確認できます。

https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/nougyou/chikusangi_jutsu/1043992/index.html

【振興・衛生担当 昆野 電話 019-629-5729】

令和6年10月17日(木)

県政記者クラブ 各位

岩手県農林水産部畜産課
岩手県環境生活部自然保護課
岩手県環境生活部県民くらしの安全課

県内の野生いのししにおける豚熱の確認について

○ 県では、豚熱ウイルスの侵入を監視するため、野生いのししの豚熱検査を行っていますが、県内で新たに2頭の陽性が確認されましたので、お知らせします。

1 発見・捕獲日等

県内発生例	発見・捕獲日	市町村
197 例目	10月12日(土)死亡	軽米町
198 例目	10月14日(月)捕獲	奥州市

2 検査結果

令和6年10月17日(木)に岩手県中央家畜保健衛生所の遺伝子検査で陽性と判定

3 県の対応

県内の養豚農場に対し、情報提供と感染防止対策の徹底の指導を実施

【報道機関の皆様へのお願い】

いのししの発見場所や養豚農場での取材は、豚熱のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むよう御協力をお願いします。

[参考]

- 1 豚熱は、豚熱ウイルスが豚やいのししに感染することで起こる病気です。
- 2 豚熱ウイルスは、人には感染しません。
- 3 仮に豚熱にかかったいのししの肉、内臓を食べても、人の健康に影響はありません。

担当 畜産課 振興・衛生課長(高橋) 019-629-5722(内線 5722)
自然保護課 主査(佐藤) 019-629-5371(内線 5371)
県民くらしの安全課 食の安全安心課長(千葉) 019-629-6876(内線 6876)